

第2期京田辺市子ども・子育て支援事業計画の策定のための方向性整理シート（視点・キーワードの整理）

みんなで子育て 子どもきらきら 京田辺 – 子どもの輝きが、すべての市民を結ぶ –

	京田辺市の子ども・子育てについて	A	B	C
		良いところ・残したいところ	改善したいところ	新たに取り入れたいところ
基本目標1	子どもを生み育てる喜びが実感できる環境づくり 《現計画の施策目標》 (1) 母と子の健康づくり支援 (2) 子育てに係る意識の啓発及び情報提供の充実 (3) 仕事と子育ての両立支援	<ul style="list-style-type: none"> ○保育所（園）巡回発達相談 ○不妊治療費助成事業の拡充 ○いきいき健診 ○健幸もりもりセミナー ○こんにちは赤ちゃん訪問事業 ○ファミリーサポートセンター事業 ○一時保育事業 ○ホームページによる情報発信の充実 ○妊婦健康診断費助成 ○産前産後ホームヘルパー派遣 ○留守番家庭児童会 ○病児病後保育事業 ○市立幼稚園預かり保育事業 ○妊娠周産期の母子保健事業の促進 ○乳幼児期の訪問指導の推進 ○リフレッシュのための事業促進 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ファミリーサポートセンター事業 ○男女共同参画に係る啓発 ○事業所への啓発 ○スマート・SNS 対策など親子でのルール作りなどのサポート ○保育士さんの手当て(制度)など充実させる ○産後うつの啓発事業 ○地域子育て支援センター事業 ○保育園内でなく独立した支援センターも必要 ○子育てひろば事業 ○各種保育サービスの充実 ○一時的に預かる事業 ○性に関する啓発事業（「生殖を含めたこころからだの健康教育」への拡大） 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域における子育て支援の充実 ○親子連れで行ける 病院・レストラン・ショッピングエリアの充実 →乳幼児用のショッピングカートやベビーカー置き場などを増やす ○産後うつになる前の施策が必要 妊娠・出産・子育てにおいて切れ目のないサポート体制をつくるため、「子育て世代包括支援センター」を設置し、全ての妊婦にケアマネージャーがついて、不安解消のための提案をする。 ○京田辺式ネウボラ ○訪問事業や広報など弱者にも伝えられるものを更に増やしてもいいのではないか。
基本目標2	子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり 《現計画の施策目標》 (1) 心身を健やかに育む子育て環境の充実 (2) 子どもの権利擁護の推進 (3) 子どもの虐待防止対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校での教育相談 ○小中学校でのカウンセラーなど専門家による教育相談 ○職員の質の向上 ○母子・父子自立支援員などによるひとり親家庭への相談支援 ○ふるさと体験学習の推進 ○障害児保育・教育などの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○校図書館の充実 ○情報教育の充実であれば ○学校のトイレの改修 ○中学校昼食 	<ul style="list-style-type: none"> ○京田辺市で不妊治療専門医院を新設してほしい ○将来のライフスキルの向上とキャリアプランの形成のために、中学校から「生と性の健康教育」を段階的に行っていく ○新生児聴覚スクリーニング検査公費助成
基本目標3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり 《現計画の施策目標》 (1) 地域における子育て支援の推進 (2) 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てサロン ○児童館事業の充実 ○市民団体の活動助成 ○園庭開放 ○子育てサークル支援 ○地球温暖化防止活動の促進 ○近隣公園の整備 ○道路整備 ○地域での防犯対策の充実 ○福祉のまちづくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○公園遊具の充実 ○乳幼児でも遊べる遊具を増やす ○地域子育て支援拠点 ○大住ふれあいセンターでの交流事業 	